


（ 1996年カンヌ国際映画祭  カメラドール [最優秀新人監督賞] 受賞 ）

# ラブ・セレナーデ

## *Love Serenade*

恋したDJは・・・魚でした。

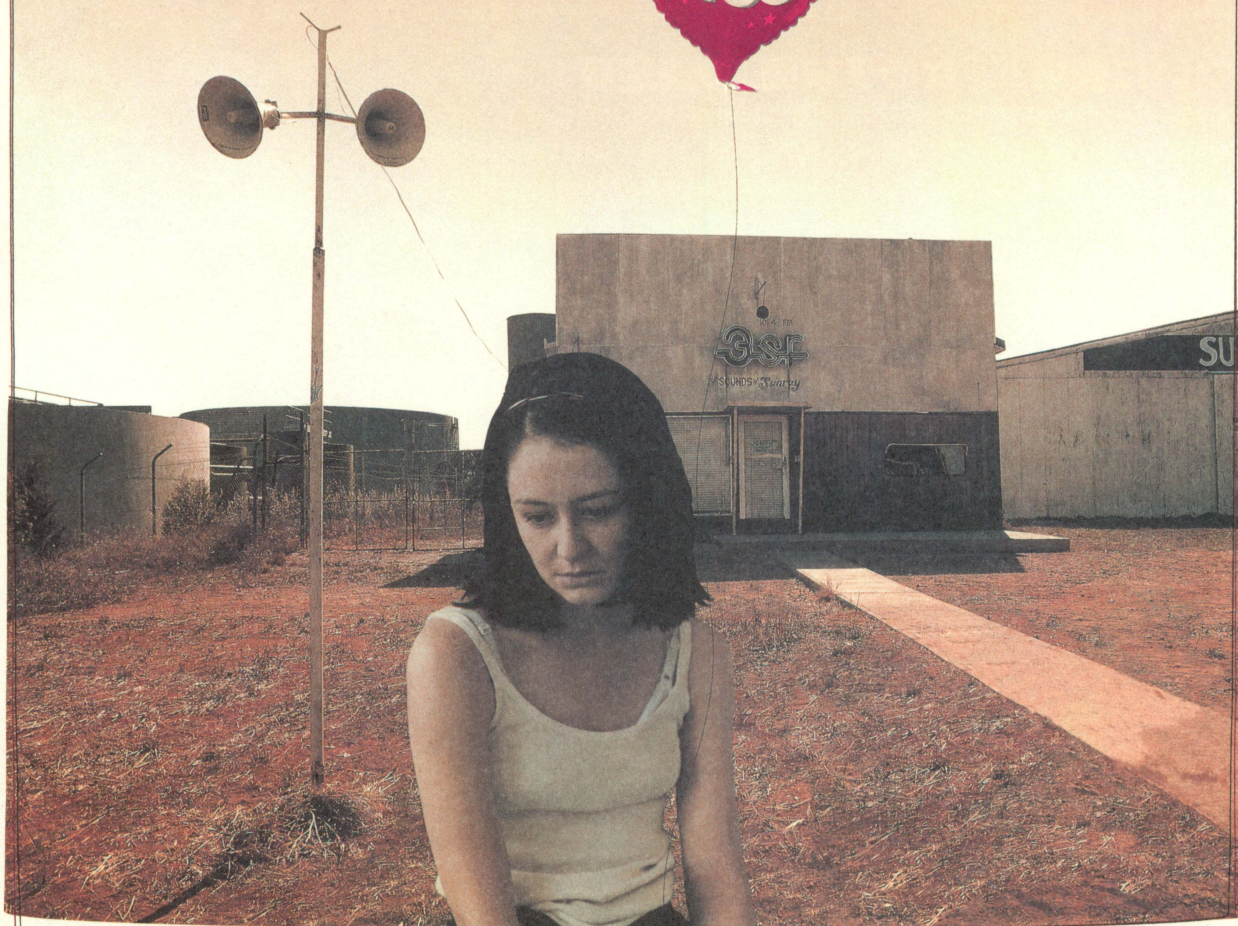
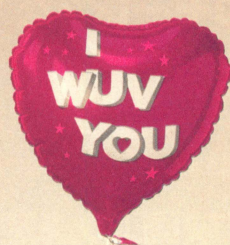
監督・脚本:シャーリー・バレット / 製作:ジェーン・チャップマン / 撮影:マンディ・ウォーカー  
美術:スティーブン・ジョーンズ・エヴァンス / 衣装:アンナ・ボーゲージ



出演:ミランダ・オッター / レベッカ・フリス / ジョージ・シェブソフ / ジョン・アランサー


1996年 / オーストラリア映画 / ビヨンド・フィルムズ提供 / 1時間41分 / カラー / シネマスコープ / ドルビーステレオ  
提供:セテラ / フジテレビジョン

サントラ盤:マーキュリー・ミュージックエンタテインメント 配給:セテラ 宣伝協力:ザナドゥー





# ラブ・セレナーデ

（1996年カンヌ国際映画祭  カメラドール【最優秀新人監督賞】受賞）

監督・脚本:シャーリー・バレット / 製作:ジェーン・チャップマン / 撮影:マンディ・ウォーカー / 美術:スティーン・ジョンズ・エヴァンス / 衣装:アンナ・ボーゲージ  
出演:ミランダ・オットー / レベッカ・プリス / ジョージ・シェパソフ / ジョン・アランスー

1996年 / オーストラリア映画 / ビデオ・フィルム提供 / 1時間41分 / カラー / シネマスコプ / ドルビーステレオ  
提供:セテラ / フジテレビジョン / サントラ盤:マーキュリー・ミュージックエンタテイメント / 配給:セテラ / 宣伝協力:ザナドゥー

## カンヌが熱狂！ 栄光の[カメラドール]受賞！

1996年5月、カンヌ国際映画祭で一大センセーションを巻き起こした映画があった。あの名作『ピアノ・レッスン』で世界を席巻したジェーン・チャップマンが自ら製作を名乗り出た『ラブ・セレナーデ』である。映画祭に登場するまでは全く無名だった女性監督シャーリー・バレットは一夜にして各国の映画人にその名をとどろかせ、見事カメラドール【最優秀新人監督賞】を受賞。かつてジム・ジャームッシュ（『ストレンジャー・ザン・パラダイス』'84）、ジャコ・ヴァン・ドルマル（『ト・ザ・ヒーロー』'91）、トラン・アン・ユン（『青いパイアの香り』'93）など、たくさんの実力派監督がその名誉を受けたこの賞から、今またトビキリの傑作が誕生したのである。



## 純粋で不器用な姉妹のモーレツな“恋愛バトル”！

オーストラリアの田舎町サンレイに住むデミティとヴィッキー・アンの姉妹。平凡でシケた毎日過ごす二人の前に一人の男が登場する。都会のナウな雰囲気を身にまとったDJケン・シェリー……ケチな人生哲学を甘いボイスで語り、ディープなソウル・ミュージックで乙女心をかき乱す罪作りな男。彼のあやしげな魅力に姉妹の“恋愛したい熱”は一気にフィーバー！ 彼をめぐるモーレツな“恋のバトル”が今、始まろうとしている。



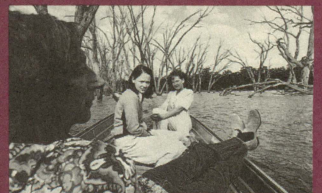
## ついに登場！「女の子映画」の決定版！

シニカルでファンタジックでオフビートなコメディ、お話を引っ張っていくのはヒロイン、デミティである。ヒップでパナルなファッションに身を包み、恋には臆病で不器用な女の子。魚のように純粋で世の中のモラルや世間体などおかまなし。そんな彼女がただただ自分の内なる声に従って真っすぐに突き進む姿はなぜかすがすがしく、岡崎京子のコミックスを思わせるちょっとシュールな会話と物語は、ズレているのに心から納得してしまう。『ラブ・セレナーデ』は皆が待ち望んでいた究極の「女の子映画」なのだ。



## ハートに響く'70年代フリー・ソウル！

そして最高にイカシテルのが音楽。低音ボイスがセクシーなバリー・ホワイトやダンス・ミュージックの革命といわれたヴァン・マッコイの「ハッスル」、フィラデルフィア・ソウルのスーパー・スター、ビリー・ボールからバート・バカラックの名曲「愛を求めて」を唄うディオンヌ・ワーウィックまで、'70年代フリー・ソウルのオン・パレード。あなたの恋を成功させるには、やっぱり『ラブ・セレナーデ』。勇気を出して、幸せをつかみましょう！



恋愛に奮闘する田舎娘たちをめたく大人の女に成長させる、なんて平凡な筋書きは全くない。  
シャーリー・バレット監督は、ガツンと辛口で独特のユーモアを加え、エキセントリックなまでにキャラクターを描ききる。  
<VARIETY>

抜群のウィットとオリジナリティで新しい愛のカチを表現し、ロマンスの女神として異彩を放つ『ラブ・セレナーデ』。  
途方もないラストは実に謀めていて解釈に困るぐらいののだが、  
おそらくあのおかしなDJケン・シェリーは、ハーレー姉妹に刺激とハリのある日常をプレゼントしてくれたのではなかろうか。  
<SIDNEY MORNING HERALD>

非現実的で意表を突かれる場面が、随所に散りばめられている。  
例えば、デミティの魚に対する異常なまでの執着心……そんなことに、大いに好奇心をそられるのだ。  
カルトなサウンドに魅了されたティーン・ネイジャーから心温まるブラック・コメディにはまった大人たちまで、存分に楽しめる文句なしの傑作である。  
<SUN HERALD>

3月8日(土)より  
ロードショー！

特別鑑賞券絶賛発売中 ¥1,500 (税込)  
【当日一般¥1,800 学生¥1,500】  
劇場窓口でお買い上げの方に特製ポストカードをプレゼント

LOVE SERENADE SHOP OPEN!

ラブリーな♥をモチーフにしたシックでキュートなグッズ(Tシャツ、バッグ、アクセサリー、ハンカチ、ポストカード等)が勢揃い！ ホワイト・デーにピッタリ!

●場所・期間 表参道ヒブレ エントランス 3/1(土)~14(金)  
渋谷パルコ 店頭特設会場 3/1(土)~16(日)  
●営業時間 11:00am~8:00pm お問合せ:シールズ 5456-8377

渋谷公園通りパルコパート3前

シネマライズ

03-3464-0051

連日11:20/1:25/3:30/5:35/7:40